国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

山形

山形県尾花沢市（おばなざわし）

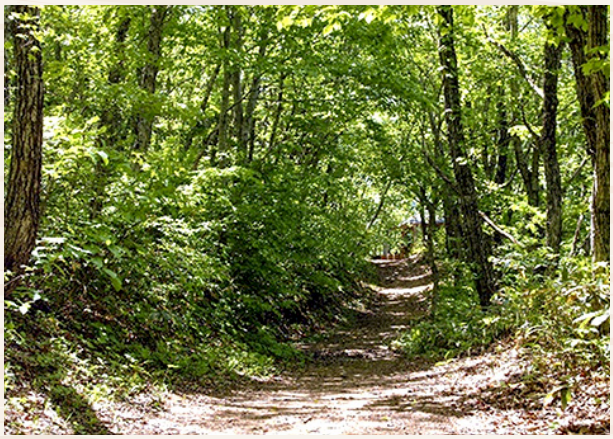
山形森林管理署

尾花沢市は、山形県の最北東に位置します。面積は372.53平方キロメートル（県面積の約４％を占める）で、短い日照時間と低温、多湿、多雪のため、春の融雪が遅く、農耕期間が短いのが尾花沢盆地の特徴です。冬の季節風が月山や御所山等の稜線にさえぎられ、雪を多く降らせるため、平野部でも積雪量が2mに及ぶことがある、日本三雪地でもあります。

特産品は、夏の寒暖差が甘みを生む「尾花沢すいか」、冬を二回乗り越えた肥育牛が生み出す、きめ細やかなサシが特徴の「雪降り和牛尾花沢」、御所山からの清冽な地下水が上質な味を生み出す「尾花沢そば」が有名です。

雪降り和牛尾花沢、尾花沢すいか、尾花沢そば

尾花沢市は、江戸時代、俳聖松尾芭蕉が門人曽良を伴い、紅花商人であり俳人でもあった鈴木清風を訪ね、奥の細道の道中でもっとも長く10日間逗留した街です。尾花沢市と最上町との境にある「山刀伐峠（なたぎりとうげ）」は、芭蕉が最上から尾花沢へと峠越えをしたとされる場所で、奥の細道全行程2,400kmの中でも最大の難関とも言われた峠です。現在は「歴史の道」が整備され、芭蕉が歩いた峠道をたどりながら、当時の芭蕉の気持ちに思いを馳せることができます。



山刀伐峠

尾花沢市といえば「銀山温泉」。古く16世紀に銀鉱が発見され、江戸時代に栄えた銀山ですが、現在は木造三層四層の旅館が軒を並べる温泉街として注目を集めています。風格のある落ち着いた街並みには見どころも多く、四季を通じて人々が訪れます。

銀山温泉の夜景

また、花笠踊り発祥の地「徳良湖（とくらこ）」は、四季折々の風景やアクティビティを楽しめます。

春の徳良湖

【尾花沢市の観光情報はこちらから】

○尾花沢市公式ホームページ
http://www.city.obanazawa.yamagata.jp/

○尾花沢市観光物産協会
http://www.obanazawa-kankou.jp/

○銀山温泉組合
http://www.ginzanonsen.jp/

お問合せ先：尾花沢市商工観光課　Tel.0237-22-1125